

ジャパンホーム&ビルディングショー2018（出展報告）

（第13回 ふるさと建材・家具見本市）

1. 日 時：平成30年11月20日（火）～22日（木）
2. 場 所：東京ビックサイト 東展示棟（東京都江東区有明3-10-1）
3. 結 果：

1) 概 要

「JAS 構造材利用拡大事業」を活用し、「ふじのくに 大きな夢組む しずおかの木」を展示テーマに県との共催により「静岡県ブース」で、県内企業・団体13者が連携し、首都圏企業等を主対象とし多様な県産材製品のPRを行った。

2) 参加者

下記の13者によるオープン展示とした。

No.	参加企業等	主な出展内容
1	天竜国産材事業(協)	JAS構造材
2	鹿島木材(株)	集成材の内装壁・床材・家具
3	(株)鈴三材木店	県産材家具：可動式BOX
4	天龍木材(株)	圧縮単板の複合床材・内装材
5	オールスタッフ(株)	収納BOX・インテリア家具
6	丸天星工業(株)	屋台・3層クロスパネル製品
7	大井川小径木加工事業(協)	JAS構造材
8	静岡木材業協同組合	オクシズ材製品
9	(株)中部メンテナンス	難燃・不燃加工製品
10	フジヒノキメイド有限責任事業組合	富士ひのき製品
11	(協)静岡乾燥木材加工センター	JAS構造材
12	静岡県	静岡茶の呈茶を行う「おもてなしスペース」の運営、出展者支援など
13	静岡県木材協同組合連合会	同 上

3) 内 容

① 出展内容

「JAS 構造材」を活用した「シンボルタワー」を中心とし、各出展者の「地域材を活用した二次加工製品」等が展示された。

② 本会の対応

県ブースの主催者として、製材品のサンツミテーブルによる「総合受付」を設置し、来訪者の応対と共同出展者の後方支援につとめた。

配布物：製材 JAS 等 PR 資料一式、木製小物（JAS マグネット等）

③ 集客について

本県ブース：1,036名（出展者アンケートより集計、延べ人数）

（うち、名刺交換503名、商談21件、見積依頼8件）

全 体：27,184名（主催者公表：同時開催の3展示会を含む来場者数）

④ メディア掲載

県産材 都内でPR 県、浜松市など出展（静岡新聞 平成30年11月21日付 朝刊）

⑤ 展示画像

別添のとおり。

平成30年(2018年)11月21日(水曜日)

県産材 都内でPR

県、浜松市など出展



住宅や建築関連製品を紹介する展示会「ジヤパンホーム&ビルディングショー」が20日、東京・有明の東京ビッグサイトで始まった。県と県木材協同組合連合会が、11の県内木材加工業者と共同でブースを設け、高品質で安

定供給が可能な県産材を首都圏でPRした。22日まで。ブースには各企業が県産材を活用し工夫を凝らした独自製品を展示。アクリルと木材を組み合わせた家具や、不燃性能に適合した天然木の内装シートな

県産材をPRした展示会
20日午前、東京・有明の東京ビッグサイト

ど、多様な機能を持つ木材製品を商品化して提案した。事務所や商業施設など大規模な建築分野での販路拡大を狙い、品質や性能を規格に基づき表示するJAS製品の構造材もアピールした。

展示会では、浜松市と天竜林材業振興協議会も共同ブースを設け、天竜材の魅力を紹介する動画や木製品を展示。同市天竜区の森林を見学するツアーへの参加を呼び掛けた。